

WES 通信

11 2018
November
300円

塾長コラム～長時間学習会

“スタ期末！”& “ぶっ期末！”実施

中間テスト対策“ピカ中”& “レビ中”

小学生 漢検に挑戦！！

高校生に突撃インタビュー！

WILL 名物！！

長時間学習って

どんな意味があるの？

塾長コラム

～長時間学習会～

「一日 10 時間、一週間で 50 時間の勉強」

初めてこれを目にしたとき、あなたはどんなことを考えましたか？
「え～っ！！ぜったい無理～」「そんなに勉強なんてできないし」
なんて思ったのではないですか？



でも、実際に体験してみるとどうでしょうか。
中には「もう二度とやりたくない」とか「めっちゃしんどかった～」という
人もいるかもしれません。

しかし、「思ったより早く時間が過ぎた」「けっこう簡単にできた」という声が圧倒的に多いのです。
「もっと時間が欲しかった」とか、「楽しかった」なんていう声も。

「できない」と思っていたことも、いざやってみると「意外と簡単」にできるんですね。
物事ってたいいそうじゃないですか？
最初は「無理」って思っていたことも、
いざやってみると、「簡単にできた」っていうことがたくさんありますよね。



WILL の「長時間学習会」の最初の目的は、
誰もがやらない、できないことを、「自分はできた！」という自信を持ってもらうことなのです。

「でもやったのにテストの点数があまり良くなかったし」
なんて言う人もいます。

そうですね。圧倒的な結果を出す人がいる一方で、
点数があまり出なかったって人がいることも事実です。

結果が出なかった人はどう思うでしょうか。
「あんなに勉強したのに」「どうせ、勉強しても無理」なんて考える人もいるでしょう。

でも、思い出してみてください。
初めて自転車に乗ったとき、プールで泳いだとき、
サッカーボールを蹴ったとき、楽器を演奏したとき...。
ゲームだってそう。初めはうまくいかないことの方が多かったんじゃないですか。

行動
するから、
自信が
生まれる。

失敗を重ねて、だんだんできるようになっていくんですね。
一度や二度うまくいかなかったからといってやめてしまえば、
世の中にできる事なんてなくなってしまいます。
だから「できない理由」を考えるのではなく、
「できる方法」を考えてほしいのです。そして、努力し続けてほしいのです。

どれだけ頭のいい人や、スポーツが得意な人でも、能力にそんなに大きな差はないのです。
たまたまそういう環境にいて、努力し続けるからこそ、できるようになっているのです。
生まれ持った能力、才能ではないのです。

「自分は頭が悪いから」「自分には無理」と言って、やらないで逃げる人も
います。

その根拠は何ですか？ その言い訳こそができなくなる原因なんです。
できないと自分で思っている限り、一生できることはありません。

「できない理由」を考えるのではなく、
「できる」と思って「できる方法」を考えることから始めてみませんか？

才能の差は
小さいが
努力の差は
大きい
継続の差は
ぶっと大きい

Second

長時間学習会の二つ目の目的は、
「できる方法」を見つけてもらい「いい結果」を出してもらうことです。
長時間の勉強に取り組む中で、たくさんの失敗を経験し、
自分の勉強のやり方を見つけてほしいのです。
先生が授業の中で言う勉強のやり方を聞き、成績が上がっている
生徒のやり方を見て、
自分に合った「勉強方法」を見つけてほしいのです。
そして、必ず「いい結果」に結び付けてほしいのです。



Third

そして三つ目の目的は、「自己肯定感」をもってもらうことです。
他の人が「やらない」「できない」長時間の勉強ができるようになり、
そして「いい結果に結びつける」ことによって、
「自分はどんなことでもやればできる」という自信をもってもらうことなんです。

これからの長い人生を生きていくうえで、あなたたちに最も大切なことは、この「自信」なんです。
自分を信じてあげることなんです。

どんなに辛いことや苦しいことがあっても、乗り越えていけるという「自信」が最も大切なんです。
世の中には、「成功する人」とそうではない人がいます。

成功する人は、なぜ成功するのでしょうか？

成功するまで諦めないからです。

途中であきらめる人から脱落していくのです。

勉強も同じです。努力し続ける人だけが成功を手に入れられるのです。



データから分かった！ テスト勉強、こうすればうまくいく！



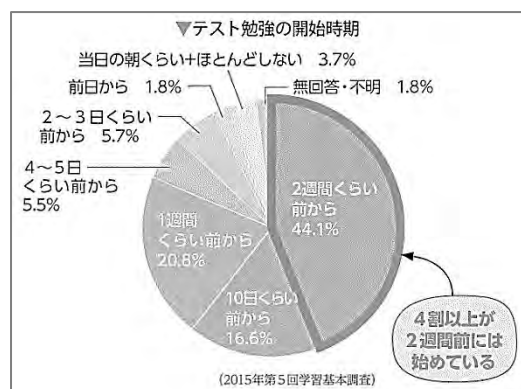
中学生のみなさん、「ピカ中」と「レビ中」、お疲れさまでした！いつも通りの長時間テスト対策をやる気と集中力と笑顔で乗り切った上に、テスト終了後も気を抜かずにテスト直しに取り組むみなさんの姿は、「ピカ中」の名の通り、輝いていましたよ。

……などと言っているうちに、期末テストがもうすぐそこまで迫っています。

誰ですか、**期末テストっていつだったけ？** なあんで言ってるのは。今月末ですよ、今月末。

期末テスト対策と言えば、そう、WILL 生にはおなじみの「ぶっ期末！」ですね。

今回、「ぶっ期末！」はさらにパワーアップするのですが、その話はもう少し後で。



まずは左のグラフをご覧ください。

これは、「テスト勉強をいつ開始するか」というアンケート結果のグラフです。半分近くの人が「2週間くらい前から」始めていますね。「10日くらい前から」の人も合わせると6割以上になります。

あれ？ でも、「ぶっ期末！」って一週間前からだよな？

そうなんです。部活がお休みになるテスト一週間前から WILL のテスト対策は始まるのですが、それよりも早くテスト勉強をスタートする人が、半分以上いるのです。

みなさんはどうですか？ **WILL のテスト対策があるからそこで勉強すればいいや** なんて

思っていないですか？ いくら長時間学習とはいえ、1週間分の差を埋めるのは難しいですから、2週間前にはテスト勉強をスタートできるようにしておく必要がありますね。

効率の良い勉強って？



次に、もう一つのグラフを見てみましょう。

勉強の効率の良い人と悪い人の勉強方法を比較したものです。

差が大きい項目の中で、特に注目してほしいのは、

「何がわかっていないか確かめながら勉強する」

「〇つけをした後に解き方や考え方を確かめる」です。

どこかで聞いたことがありますか？ そうです。WILL

の先生たちがことあるごとに口にするセリフ。教室の壁

にも貼ってありますね。

まさにこの3ステップを実行することこそが、勉強の効率を上げ、成績を押し上げる秘訣だということ。ね？ やっぱり大事でしょう？ まとめると、こういうことです。

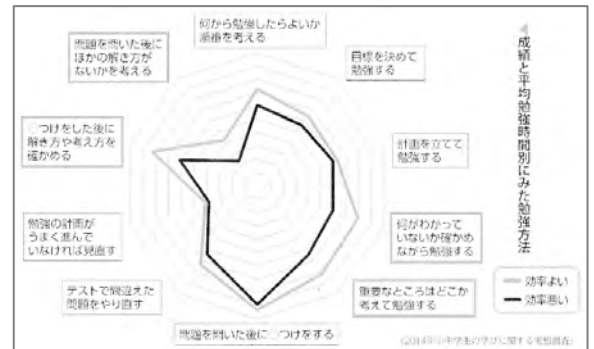
WILLの先生たちの口ぐせである「勉強の3ステップ(わからないところを見つける→わかるようになる→できるようになる)」が勉強の効率と成績を上げるコツであり、それをテストの2週間前から始めるのが、テスト勉強の王道である！

「2週間前から始める」なんて言うのは簡単だけど、実現するのは難しそうですね。

まずみなさんの目の前に立ち上がるのは、「提出物」ではないですか？

学校によってはものすごい量になってしまう提出物。これを一度やるだけじゃテスト勉強にならないと頭ではわかっていても、なかなか進まない、終わらない。気がついたらテスト対策期間も中盤、終盤。**うわぁ！他に何にもできてない！どうしよう！**

……身に覚えがある人も多いのではないのでしょうか。



これです、これ



勉強とは

1. わからないところを見つける
2. それをわかるようになる
3. それをできるようになる

スタートダッシュを決めろ！スタ期末！

そこで、WILL では今回、2週間前に提出物を終わらせて、自己ベスト更新に向けて全員に「ぶっ期末！」で好スタートを切ってもらうために、その名も**スタ期末！**を実施することになりました。11月11日、つまりテスト2週間前の日曜日までに提出物を終わらせて、テスト勉強をスタートする準備を整えましょう。

ところで、11/11って何の日でしたっけ……。そう、「ポックーの日」ですね。その日に提出物チェックをするということは、チェックでOK！をもらえたら……。何かもらえたりするのかも♪

WILL 恒例の「ぶっ期末！」、前回から始まったテスト直しの「レビ期末！」、そして今回からスタートの「スタ期末！」はそれぞれ下記の日程で実施します。

前回以上のやる気と集中力、そして笑顔もいっぱいのテスト対策にしましょう。

そして、自己ベストを更新して、結果にも笑顔！

わたしたちもちろん、精いっぱい応援し、サポートしますからね！

2018年度2学期期末テスト対策「ぶっ期末！」

①「スタ期末！」

中1・中2:11月11日(日)19:00~21:00

中3 :11月17日(土)17:30~18:30

※中3生は11/7・8に実力テストが行われるため、中1・中2とは別日程で実施します。

②「ぶっ期末！」 11月19日(月)~11月29日(木)

③「レビ期末！」 12月3日(月)~12月6日(木)

すべて、詳細につきましては別途ご連絡いたします。



今年度3回目！WILL恒例の長時間テスト対策イベント

2学期「ピカ中」終了！！

—10月8日（月）～10月18日（木）—

😊 **今回も50コマ（約42時間）越え！**



中学生の皆さん、2学期「ピカ中」お疲れさまでした。

1学期定期テスト対策「ピカ中」「ぶっ期末」に続き、今年度3回目の長時間勉強でしたが、ほ

秋になり朝晩冷えてきましたが、教室内はまだまだ暑い！すごい熱気！真剣に取り組んでいます！

とんどの生徒が欠席もなく、毎日元気に塾に来て頑張ってくれました。アンケートにも「友達と一緒にだから頑張れる」「長時間が短く感じてきた」「もうちょっと時間が欲しい」という感想がたくさん！ 長時間勉強することにだんだん慣れてきましたね！



そんな意見が多いのは、生徒の皆さんが「前回のテストより点数を上げるんだ！」「わからないところを見つけ、できるところを増やすんだ！」という勉強に対する

「空気」を作っているから。その「空気」がお互いを刺激
休み時間も元気！元気！

しあっているのです。休み時間は大はしゃぎしている人

も、「よっしゃ、やるぞー！」の掛け声で切り替えて勉強に励む。

だから、長時間の勉強も苦じゃなくなる。そんな「空気」をつくってくれた生徒の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

